

2024年 4月 29日

## 2023年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人 みんなのそら

代表者・役職名 氏名 理事長藤井絹枝

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書（精算報告書以外）は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真（2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します）を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

子育て中のママ・パパ・ばあばやじいじの応援カフェ 「子育て ホットカフェ」 （通称「ホットカフェ」）

### 2. 団体の概要（創設の経緯、創設時期会員数など。180文字程度まで）

＝法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。

転入者が急増した鶴川地区で、乳幼児を持つ母親が孤立しないよう、親子参加できる「おもちゃのアトリエ」を任意団体としてスタート。2004年にNPO法人に承認された。子育てアドバイザーによる「子育て講座」「親子サークル」など地域に根ざした親子支援を行ってきた。

### 3. プロジェクトの目的とその背景（※応募申請書に記載のものでも可） 250文字程度まで

「ホットカフェ」は、町田市鶴川地区中心に「子育て中の親」を支援する活動。孤立しがちな乳幼児の親の大変さ、悩みを共有し寄り添い、子育てに自信のない保護者、特に母親の思いを受け止める活動を行っている。社会問題になっている「児童虐待」を防止し、親が生き生きと子育てするために、地域のネットワークで親の悩みを支援、一緒に子育てをしていくことが有効だと考えている。活動の場を鶴川地区以外の西園へと広げ子育て支援を実施。町田市全体の「悩める」親の思いを受け止め、つながりを作るきっかけづくりを行っている。

### 4. プロジェクトの内容（※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可） 300文字程度まで

#### 【鶴川地区での「ホットカフェ」】

- ・月一回 第1or2 土曜日10:00～15:00を開催を基本とし、計9回開催。
- ・鶴川及び多摩地域の乳幼児～小学生までの子どもと、その子育て中の保護者。
- ・母・父親（祖父母などの子育て支援者）又は親子が気軽に集える場所。

#### 【西園での「ホットカフェ」】町田市薬師池公園 四季彩の杜・西園との共催で子育て支援活動を行う。

町田市全域の子育て中の親子対象の「出前あそび会」ネイチャーゲームとパラシュート作り。

#### 【鶴川中央公園での「ホットカフェ」】

鶴川中央公園冒険遊び場での「出前あそび会」ネイチャーゲームと松ぼっくりツリー作り。

#### 【地域のイベントへの参加】

- ・鶴川団地で開催された年2回のバザーに出店。
- ・町田レクリエーション連盟主催の「子どもも大人も遊びもまちだ展」に参加。  
お菓子釣り、お菓子すくい、子どもも大人も楽しんで、大変盛り上がった。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

「結果」  
 ホットカフェ開催9回・のべ29家族、こども53人参加。出前あそび会開催2回。参加者多数(カウントできず)「子どもも大人も遊びもまちだ展」に参加。こども221人、大人162人参加。鶴川地区以外での活動を広げた。

「成果」  
 常連さんが、小学生になっても訪れてきている。また、回数を重ねるにつれ、参加者も増え、初参加の家族も多くなってきた。ホットカフェの活動が定着してきたものと思われる。また、薬師池公園西園では、鶴川の大学からボランティアで参加してくれる学生もいた。子育て中の親子だけでなく、支援する側のつながりを増やすことができた。

「社会的な変化」  
 大きな変化ではないけれど、「子育て中の親を支援する」ことの大切さが浸透してきたと思われる。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

子育てを支援することは、親子が日々すこやかにすごし子どもが安心して生きていけることにつながると考えます。それは、ひいては明るい未来をつくること。小さな活動かもしれませんが、目の前の親と子どもの手助けを続けたく思っています。課題は、マンパワーと資金不足です。支援側のスタッフは、ボランティアで参加して下さる方も増えていますが、運営を担う人材が不足していると感じます。これからは、自分たちのできる範囲で無理なく継続できるように考えていきます。

7. 参考資料：プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、「必ず」、別途、ご提供ください。

「よみきかせ」



「工作・オニケン」



「松ぼっくりリツリー」



「出前あそび会鶴川中央公園」



「出前あそび会薬師池西園」

